

(2面から続き)

開催中なので農水省として「コメント控える」と回答。

厚生労働省では中島純男代表委員を責任者に、15項目の要求で回答を求めました。

# 隣保館経由の特別制度廃止を求める

## 厚生労働省

「就職差別につながるおそれ」の件数は毎年1000件程度。うち面接の場面が7割。部署問題解決の到達点について、担当者の「学校やハローワークに報告がなくても水面下ではあるのでは」との発言に、参加者から「部落問題と直接関わる事例はないのでは。厚労省のこれまでの見解と違う。啓発や教育で誤った理解が広げられている。不適切な面接の是正を行うとしても部落問題との係わりで問題が生じていないこともわかるように広報を。公正採用に反する事例としても就職差別云々は止めるべき」との声があげられました。

隣保館経由を要件にハローワークが認めた雇用保険受給者に伴い、保険期間を延長していきながら、福岡・高知など地域に偏りがあること、一方で「給付期間が長くなる」と働かざるを得ない状況があること、意欲を削ぐ可能性があること、通常施策の期間の正当性を言いながら、特定地域にある隣保館経由の特別制度を継続することには矛盾する旨指摘し、早急な廃止を強く求めました。

長時間労働の問題では、神奈川県に参加者が「タイムカードを押させてから1〜2時間の残業をさせ、残業代がまったく払われていないケースがある」と実例を挙げて改善を求めました。

障害者雇用の「水増し」問題については、現在、検証委員会が検討中とのこと。「再発防止や雇用率達成のために事例集を作成し、各官庁に対して指導していく」との回答。参加者からは、「企業を指導すべき国の機関が不正をすれば、企業も僅かな違約金を払えよ」との指摘がありました。

「申請があれば窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」とも回答。参加者からは「特別養護老人ホームへの入所について、要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けている」との回答。参加者からは「申し込みはできてはいるが、要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

# 「人種問題」勧告の是正を

## 外務省総合外交政策局人道人権課へ申し入れ

外務省総合外交政策局人道人権課への申し入れは、吉岡昇事務局長、次長、神沢和明幹事、佐々木保好監査の3名が行いました。省側は、福岡副課長補佐が対応。

国連関係委員会勧告と同問題として人権問題と捉えている点、是正要請や国内人権機関設置はパリ原則に基づいた政府から真に独立した国内人権機関設置については、「国際的に機関設置が進められており検討して



女性差別撤廃条約とかがわってマイノリティの女性に關して、省はマジョリティを含めて条約を理解している」と回答しました。

行政が指導して対策して対応するのが原則。直接省へ出さない」と回答。

近年、畜獣による農作物被害、道路交通被害などが増えていることについては、「鳥獣被害防止がある」と実例を挙げて改善を求めました。

「申請があれば窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」とも回答。参加者からは「特別養護老人ホームへの入所について、要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けている」との回答。参加者からは「申し込みはできてはいるが、要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

「申請があれば窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」とも回答。参加者からは「特別養護老人ホームへの入所について、要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けている」との回答。参加者からは「申し込みはできてはいるが、要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

就職差別につながるおそれのある事象

区分	11年	12年	13年	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
全件数	826件	861件	788件	790件	798件	869件	1,041件	1,147件	1,306件	1,125件	1,087件	1,087件	1,118件	1,040件	968件	1,223件	1,308件	1,134件	1,088件
(理由別内訳)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
面接時に不適切な質問がされたもの	680件	630件	565件	574件	608件	649件	770件	712件	931件	811件	739件	869件	795件	859件	790件	1,027件	1,069件	923件	859件
不適切な書類の提出(戸籍謄本、自宅付近の略図、作文等)	64件	39件	28件	40件	26件	36件	32件	9件	21件	16件	22件	16件	4件	9件	2件	12件	15件	2件	4件
不適切な項目を含む社用紙	19件	120件	104件	106件	81件	121件	152件	295件	227件	196件	175件	110件	198件	95件	70件	94件	114件	70件	77件
身元調査を行ったもの	7件	1件	1件	1件	1件	1件	2件	0件	3件	1件	0件	0件	2件	2件	1件	0件	0件	2件	0件
採用前の健康診断書	24件	15件	23件	21件	24件	13件	30件	20件	18件	36件	26件	12件	17件	20件	19件	22件	22件	29件	29件
インターネットによる募集時の不適切な情報請求	9件	0件	1件	1件	0件	1件	2件	4件	1件	1件	1件	1件	4件	3件	1件	1件	2件	2件	0件
その他	32件	47件	67件	47件	57件	49件	54件	109件	102件	64件	64件	79件	98件	52件	75件	67件	77件	102件	119件